

音声ファイル管理アプリの制作

岩田唯月

この社会には多様な娯楽が存在するが、古くから存在するものに音楽が挙げられる。音楽は人間の生活をより豊かにし、また産業として発達することで社会にとってなくてはならない存在になっている。かつては演奏するその場で聞くものであった音楽が、今では持ち歩く機械によって聞けるようになるなど技術によって音楽体験も変化する。そして現代社会は情報技術が進んだ社会となっている。

この制作はその社会背景に着目し、これまでの音楽アプリやサービスにはない情報技術を用いた新たな音楽体験をアプリの制作によって提案した。

アンケートを実施し作品の評価をした。4段階で操作性、使用方法の分かりやすさ、実用性について聞いたところ、一定の評価をもらうことが出来た。

改善点としては、音楽プレーヤーに必要な要素など細かいものの追加が多く挙げられていたため、まず既存のアプリが満たしているような要素を網羅したうえで新たな特有の機能を追加することで、不満点に意識を向けずにより特有の機能を集中して純粋に楽しむことができるアプリを作成可能にするだろうと考えた。